

# 高齢者施設等への支援①

## 1 ワクチンの追加接種の促進

### (1) 高齢者施設における追加接種の位置付け

昨年12月から開始したワクチン追加接種については、重症化リスクの高い入所者が多いことから、優先的な実施が求められている。

### (2) 進捗状況

当初、感染拡大の理由などにより接種が進まなかったが、施設への電話、接種券の早期送付等により特別養護老人ホーム等は3月までに接種が完了。

	総施設	回答	施設内接種 実施施設	完了時期				
				1月	2月	3月	4月以降	未定
				施設数	施設数	施設数	施設数	施設数
特別養護老人ホーム	87	60	60	1	43	15	0	1
介護老人保健施設	48	33	33	8	21	4	0	0
介護医療院	9	7	7	1	6	0	0	0
認知症対応型共同生活介護	265	166	157	16	48	22	5	75
軽費老人ホーム	25	17	15	0	10	0	0	7
養護老人ホーム	4	4	3	0	1	0	0	3
生活支援ハウス	4	4	4	0	1	1	0	2
有料老人ホーム	474	196	182	9	36	22	23	106
サ高住	263	92	70	7	27	4	3	51
合計	1,179	579	531	42	193	68	31	245

### (3) 今後の進め方

- ・ 認知症対応型共同生活介護、軽費老人ホーム等への更なる接種呼びかけ
- ・ 接種医療機関が決まっていない場合、札幌市の巡回接種事業の活用

# 高齢者施設等への支援②

## 2 抗原定性キットの事前配布の開始

### (1) 事業の目的

施設内の陽性者を、速やかに主治医等の診察を受けるなど必要な医療につなげ、重症化を未然に防ぐとともに、入院病床の圧迫を低減することを目的

### (2) 事業の概要

高齢者施設等に保健所が作成した「マニュアル」と「抗原定性検査キット」を同梱した「検査セット」をあらかじめ配布し、入居者等に発熱等の症状が出た場合には、キットを用いた検査を直ちに実施できるよう支援する。

陽性者は、速やかに主治医等の診察を受け、必要に応じ新型コロナ治療薬等の処方など、必要な医療につなげる。

### (3) 対象施設

高齢者施設・障がい者施設等      8,000施設程度

### (4) 実施時期

3月末頃から順次配布予定

## 接種券が未着な方への接種、小児（5～11歳）の接種について

4.3.4 保) ワクチン接種担当部

### 1 接種券が未着な方への追加接種（3回目接種）について

#### (1) 概要

接種の一層の推進を図るため、18歳以上の市民で、2回目接種から6か月以上経過しており、接種券が未着の状態でも早期の接種を希望する方については、令和4年2月22日（火）から一部医療機関で接種券なしでの追加接種を開始。

（3月3日現在、26医療機関をホームページで公開）

#### (2) 運用

医療機関は、上記の方から接種券の申請及び受領に関する委任状の提出を受けて、札幌市に提出。

札幌市は、提出された委任状を確認のうえ、医療機関あてに接種券を送付する。

（3月3日現在、11医療機関から約540件の委任状提出を受けている。）

### 2 小児（5～11歳）への接種について

#### (1) 概要

- ・接種回数 : 2回（1回目と2回目は3週間の間隔をおいて接種）
- ・使用ワクチン : ファイザー社ワクチン（5～11歳用）
- ・接種場所 : 5～11歳用ワクチンの接種を可能としている医療機関
- ・接種開始日 : 3月4日（金）（対応可能な医療機関から順次接種開始）

#### (2) 接種券の発送

- ・発送日 : 2月28日（月）
- ・発送数 : 約105,000通
- ・対象者 : 2月28日時点で5～11歳の方  
3月1日～3月31日に5歳に到達する方  
※今後5歳に到達する方には、5歳到達の前月下旬に発送

#### (3) 接種実施医療機関（3月3日時点）

121医療機関<小児科：87、小児科以外：34 内98の医療機関で3月から開始>  
（公表に同意している74医療機関をホームページで公開）

#### (4) 小児用ワクチンの札幌市への供給

- ・2月中に6,000回分（2月25日、2月28日に供給）
- ・3月中に32,200回分（3月12日に供給予定）

→医療機関に対しては、3月2日配送開始（3月3日時点申込数：2,110回分）

- ・4月中に126,600回分（供給日は未定）



## 集団接種会場(2会場)における「予約なしのワクチン接種」の実施について

新型コロナワクチンの追加接種(3回目接種)について、更なるワクチン接種の促進のため、市民がより一層気軽に接種できることを目的として、予約枠に比較的余裕がある「札幌サンプラザ会場」及び「清田区民センター会場」の2会場において、以下のとおり、3月8日(火)から、通常の予約接種に加えて、「予約なしのワクチン接種」を実施する。

### 1 実施会場

- ・札幌サンプラザ会場(北区北24条西5丁目1-1)
  - ・清田区民センター会場(清田区清田1条2丁目5-35)
- ※他会場に比べて予約枠の余裕が多く、待機場所等のスペースも確保可能なため

### 2 実施方法

会場	実施日	受付時間	接種時間・定員
札幌サンプラザ会場	3/8(火)～ 当面の間  ※3月中は、下記の日 は行わない。 3/17～21、3/25	10時00分 ～16時30分	10時30分 ～12時30分  【定員】約100人
			13時30分 ～16時30分  【定員】約100人
清田区民センター会場	3/8(火)～ 当面の間  ※3月中は、下記の日 は行わない。 3/11、3/12、3/14、 3/18、3/19、3/22、 3/25、3/26、3/28	10時30分 ～17時30分	11時00分 ～13時30分  【定員】約40人
			14時30分 ～17時30分  【定員】約60人

※接種対象者は、18歳以上で、接種券をお持ちであり、2回目の接種から6か月以上経過した方。

※当日先着順で受け付けし、定員を超えた場合は終了とする。

※接種券は持参必要



# 中和抗体薬（点滴薬）・経口薬の治療実績

令和4年3月4日  
保健福祉局保健所

## （1）中和抗体薬（ゼビュディ）の治療実績

	2月21日	2月28日
入院受入医療機関の33病院（40病院のうち38病院登録済み）	596	678(+82)

※ オミクロン株にも効果のあるゼビュディの活用体制の強化を図っている

## （2）抗体カクテル療法（ロナプリーブ）の治療実績

	2月21日	2月28日
入院受入医療機関の37病院（40病院中）を含む38か所の医療機関等	516	516

※オミクロン株に対しては、中和活性が低下することから投与が推奨されていない（厚労省）

（1） + （2） 中和抗体薬（点滴薬）の治療実績 **合計 1,194人(+82)**

## （3）経口薬（ラゲブリオ）の治療実績

	2月21日	2月28日
入院受入医療機関の25病院（40病院のうち38病院登録済み）を含む医療機関等	797	977(+180)

## （4）経口薬（パキロビッド）の治療実績

	2月21日	2月28日
入院受入医療機関の4病院（40病院のうち31病院登録済み）を含む医療機関等	3	14(+11)

（3） + （4） 経口薬の治療実績 **合計 991人(+191)**

# 新しい経口治療薬の処方体制について

令和4年3月4日  
保健福祉局保健所

## ●パキロビッド（ニルマトレルビル）

- ・ **2月10日、経口治療薬パキロビッドが特例承認された**（国内で200万回分を供給）
- ・ **対象患者は、重症化リスクのある、成人と12歳以上で体重40kg以上の小児**
- ・ 臨床試験において、入院や死亡のリスクが9割近く低減。オミクロン株にも有効
- ・ **処方体制は、入院受入医療機関を中心に、院外処方是一部の薬局のみの取扱い**
- ・ 今後ともラゲブリオの処方体制を活用していく予定

### ・入院受入医療機関

入院患者等に  
院内処方

登録数	投与数
31/40	14（※）

（※）当初あった  
熱や咳などの症状  
が、服用して数日  
間で、おさまった  
といった声あり

### ・対応薬局

**取扱い薬局として市内3か所の  
薬局が国の選定を受けた**



用法：1日（3錠）2回、5日間服用  
淡赤色錠剤：長径17.5mm・短径8.5mm  
白色の錠剤：長径17mm・短径9mm

## ラゲブリオ（モルヌピラビル）※昨年12月に特例承認

### ・入院受入医療機関

入院患者等に  
院内処方

登録数
38/40

### ・発熱外来など

診察を行い、「対  
応薬局」にて処方。  
順次、拡大予定

対応可能数
222

### ・対応薬局

**経口治療薬を扱う薬局の更なる拡  
大を図り、供給体制を強化した。**  
市内304か所に在庫配置済

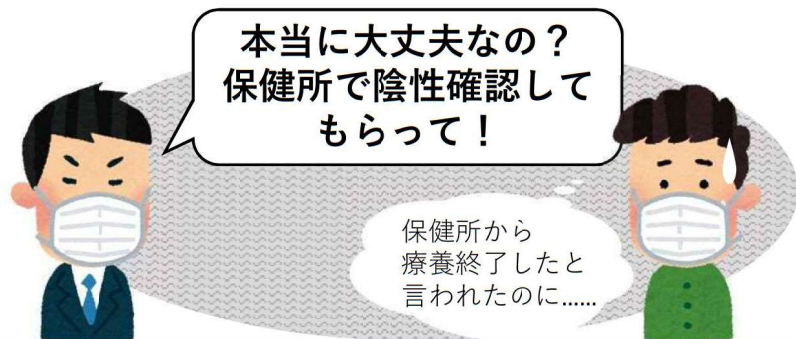




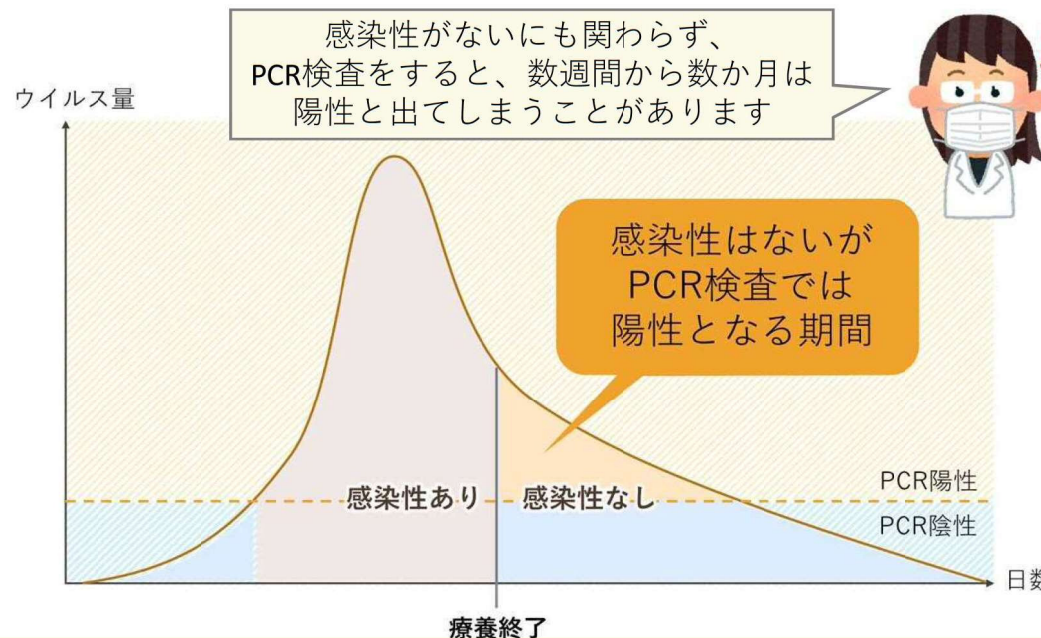
# 職場復帰等の際、陰性確認を求められる事例の増加

R4.3.4本部会議資料

新型コロナウイルス感染症と診断された方が療養終了後、職場復帰するにあたり、陰性確認を求められ、保健所に相談する事例が目立つようになってきている。



新型コロナウイルス感染症患者については、医療保健関係者による健康状態の確認を経て、入院・宿泊療養・自宅療養を終えるものであるため、**療養終了後に勤務等を再開するに当たって職場等に、陰性証明を提出する必要はない**（厚生労働省新型コロナウイルスに関するQ&A（企業の方向け）より）



療養期間を終了した方が、職場復帰や外出の判断のために検査することは不要。

たとえPCR検査で陽性になったとしても感染性はなく、療養終了者にとっては社会活動復帰への妨げにもなりかねない。

## ■経営者の皆様へ

療養終了者の職場復帰にあたって、陰性確認を求めることの無いよう周知

## ■市民の皆様へ

療養の終了判定は、医療保健関係者による健康状態の確認を経て行われており、検査を実施しなくても感染性はないことを周知



## 営業時間短縮等の要請に応じる飲食店等への協力支援金について

## 1 要請の趣旨

札幌市内の感染状況は、高い水準での新規感染者数が続いており、医療提供体制の負荷についても、予断を許さない状況となっている。そこで、更に感染状況の抑え込みを図るため、知事がまん延防止等重点措置に基づき、市内全飲食店等に対し営業時間短縮等を要請するもの。

## 2 要請の概要

## (1) 要請期間

○令和4年3月7日(月)から令和4年3月21日(月)まで(15日間)

## (2) 対象施設 札幌市内の飲食店・カラオケ店・結婚式場

## (3) 要請内容

○営業時間の短縮

北海道飲食店感染防止対策認証店 (第三者認証制度)	認証店以外
①、②いずれかを選択 ①営業時間：午前5時から午後9時まで 酒類提供：午前11時から午後8時まで ②営業時間：午前5時から午後8時まで 酒類提供を行わない	営業時間：午前5時から午後8時まで 酒類提供を行わない

○その他、同一グループの同一テーブルへの入店案内を原則4人以内とするなど、都道府県知事が定める事項

## (4) 協力支援金

○支援金額/1店舗1日当たり

①を選択した認証店	中小企業⇒ <u>2万5千円</u> から <u>7万5千円</u> (売上高の <u>3割</u> をもとに計算) 大企業 ⇒上限20万円 (売上高の減少額の4割をもとに計算)
②を選択した認証店 認証店以外	中小企業⇒ <u>3万円</u> から <u>10万円</u> (売上高の <u>4割</u> をもとに計算) 大企業 ⇒上限20万円 (売上高の減少額の4割をもとに計算)

※中小企業は、大企業と同じ計算方法も選択可

○支援金対象期間

原則、令和4年3月7日(月)から令和4年3月21日(月)まで

## 3 要請期間と申請受付期間

	要請期間	申請受付期間	備考
1	1月27日から2月20日	2月21日から3月31日	早期給付あり
2	2月21日から3月6日	3月7日から4月30日	
3	3月7日から3月21日	3月22日から(予定)	